

# 学びの喜びを ~模擬授業から進路を考える 半日総合大学~

今年で18回目となる「半日総合大学」が、7月16日(火)に2・3年生を対象に開催された。進学校である本校の生徒たちに、大学の講義の体験から進路意識の高揚を図り、卒業後の進路をより早期に意識できるよう、様々な分野の講義を大学の先生方へお願いし、14講座を開講した。

授業をとおして自分が希望する学部・学科の内容に直接触れることができるので、この「半日総合大学」を、進路選択、学部・学科選択

に大いに役立ててもらいたい。逆に、これまで希望していなかった学部・学科の授業を受けた場合は、思わぬ魅力を発見することもあるだろう。

大学の授業を受けるという知的刺激を実感するのは、貴重な経験だ。知の探求こそが大学で学ぶことの第一の目標である。自分の在り方・生き方を模索し、学びの喜びを感じながら、未来への夢を大きく描いて欲しい。

## 令和元年度 半日総合大学講座一覧

大学・学部・講師名	講座名	講義内容
福島大学 人間発達文化学類 坂本 篤史	教育学入門 ~教師になるために学ぶこと~	これからの教育や教師に求められること、大学で学ぶ教育学などについて広く見ていきます。
福島大学 経済経営学類 平野 智久	会計ってなんだろう？	中学校までに学んだ「株式会社のしくみ」を思い出し、再確認してみよう。「自分の持っているお金を殖やしたい」と考えている株主は、「お金を殖やすことを仕事にしている」経営者に、自分の持っているお金を託します。株主からお金を受け取った経営者のとるべき行動とは？...古今東西の企業をめぐるお金の話を題材として、「大学の講義」の雰囲気を感じたいと思います。
福島大学 食農学類 升本 早枝子	食と健康の科学	栄養学や食品機能学の基礎から最新の研究まで、食と健康について分かりやすくお話しします。
福島大学 共生理工学システム学類 佐藤 理夫	再生可能エネルギー 100%の福島を目指して	東日本大震災と福島第一原子力発電所事故で大きな被害を受けた福島県は「再生可能エネルギー先駆けの地」としての復興を宣言し、2040年に県内消費エネルギーに匹敵する再生可能エネルギー活用を目指すビジョンを公表しました。再エネは地域のエネルギー資源ではありませんが、需要と供給のアンバランスで生じる様々な課題も見え始めています。再エネの意義や技術を知り、課題を克服する方法を考えて、福島のエネルギーのあるべき姿を考えましょう。
会津大学 コンピュータ理工学部 松本 和也	スーパーコンピュータと高性能計算	スーパーコンピュータ（スパコン）とは、同時代の普通のコンピュータの性能を大きく超える性能をもつコンピュータのことです。講義においては、普通のコンピュータとスパコンの違い、スパコンはどんなことに使えるのか、スパコンはどんな仕組みでなぜ速く計算できるのかといったことについて話します。
福島県立医科大学 看護学部 鈴木 学爾	福島県立医科大学看護学部の特徴と低出生体重児と家族への看護	近年、早産や低出生体重児が増加傾向にあります。少子化の現在、早く生まれた赤ちゃんや低体重で生まれた赤ちゃんを健康に育てていくことが望まれます。そのためには赤ちゃんの身体状態に合わせた治療と育児支援を含めたご家族への援助が望まれます。その援助内容について、実際の大学の講義の一部を磐城桜が丘高校へご紹介いたします。また、福島県立医科大学看護学部の特徴についても触れます。
福島県立医科大学 保健科学部 川又 寛徳	作業科学入門 生活と人生をかたちづくる 作業のみかた	目覚ましを止めて、布団から起き、服を着替えて、顔を洗い、朝食を食べ、学校に行き、勉強をして、部活に参加し、友達とおしゃべりしながら帰り、夕飯を食べ、シャワーを浴びて、寝る。これら日々当たり前のように繰り返している「作業（Occupation）」が、健康や幸福に重要な役割を担っていることがわかってきました。本講義では作業（Occupation）のレンズを通して、人の生活や人生を科学的にみるのみかたをご紹介します。
茨城大学 人文社会科学部 村上 信夫	メディア文化メジャー入門	メディア文化メジャーでは、メディアの歴史、国際比較、文化などの専門知識を学ぶと同時に、取材、記事執筆、コンテンツ制作、調査などの演習を含んだ授業により実践的な能力も養います。模擬授業では、所属教員による、各専門分野に関する授業を行います。
茨城大学 全学教育機構 瀬尾 匡輝	外国語として日本語を教えてください	日本語を話さない外国人に日本語を教えるとはいったいどのようなことなのでしょうか。この授業では、日本に住む外国人達がどのようなことに悩んでいるのかを考えて、かれらの悩みを解決する方法や外国語として日本語を教える方法について考えていきます。
茨城大学 工学部 矢内 浩文	間違える脳・間違えないコンピューター	間違い（誤り、エラー）の意義について解説します。間違いは排除すべきものと考えがちですが、間違いは人間の知性を支える重要な特性でもあります。人はなぜ間違えるのか、間違えないコンピューターと何が違うのか、その場での体験を交えながら学びます。
筑波大学 心理学類 山田 一夫	行動神経科学（実験心理学）への招待 ~脳とこころの関係を学ぼう~	心理学の元祖である実験心理学における最新の研究知見（記憶や性、愛の神経メカニズムに関する）を紹介します。
筑波大学 国際総合学類 井出 里咲子	異文化理解と質的方法 ~ことばの研究からみる変わりゆく社会~	交通、通信手段の発展により、人の移動がますます激しくなる現代において、異文化と多様性への理解は社会の持続的発展のために必須といえます。本講義では担当の専門分野である言語人類学の方法を切り口として、最新の異文化理解の研究潮流を紹介します。特に、他者を「他者化」せず、関係性や共に歩む歴史的文脈の中で理解、解釈しようとする質的研究の方法論を紹介しながら、変わりゆく社会とそれを捉える視点について考えます。 上記への補足として：国際社会、外国語、社会学、人類学、社会言語学といったキーワードに関心がある生徒さん向きだと思います。
筑波大学 体育専門学群 佐野 淳	運動がくできる、うまくなるための原理と方法	スポーツにおいて運動がくできる、うまくなる>ということ、例えば、ボールを正確に蹴ることができる、けがしなくて、ハードルをきれいに跳び越えることができるなど、そこには身体要因や技術要因、また心理的要因などいろいろ必要な要因が働いている。スポーツ科学ではこれまでそういった要因の問題についていろいろ研究領域で研究されてきた。その中で「技術」の要因に焦点を当て、運動がくできる、うまくなる>ということが「技術習得」の問題であることを論じるとともに、その「技術習得」の原理と方法について、その概要をスポーツ運動学の立場から講義する。なお、講義の中で、スポーツ運動学という学問がスポーツ科学の中どのよう位置づけられている、どんな問題をどのような方法で研究する運動学の学問なのかについても、簡単に触れるつもりです。
新潟大学 法学部 木南 直之	法を学ぶとは何か	法学部で法学を勉強することの意味、そして、それが将来何に役立つかなど、法学部に進学することの意義について説明をします。



号 外  
令和元年9月5日  
編集発行  
磐城桜が丘高等学校  
進路指導部  
印刷 (株)ネクスト情報はましん

**坂本 篤史** (2112)  
教育学は、先生になるために必要なこと、生徒とどう接するかが良いのか、などを学ぶ学問だと思っていました。が、今回の講座で、今まで行われてきた教育が本当にベストなものなのかを研究する学問だということを知ることができました。それと同時に、あ

今回の講座を選んだのは将来自分がやりたいことに一番近いと思っただけで、教育者として、将来教師になりたい人が教員になるために学ぶ学問という印象は思っただけで、あまりこの講義を受けた。

講義を受ける前は教育学についての話からかかってくるので難しい話とされるのと思ったが、実際は自分達の経験から考えられる内容や、今の社会から考えられる内容で、教育学というものを身近に感じることができた。先がおっしゃったように、授業を受ける際には自分の印象や思ったものを手帳にメモし、授業を受ける側の印象にも残るものではないかと思っていて、話し合いを通して感じることができた。また、今のようにSNSが普及していること、インターネットの普及など、現代の社会がどんどん変わってきていること、それによって教育も変わってきていること、その中で教育学はどのように変わっていくのか、また、教育学はどのようにして教育者としての役割を果たしているのか、という話を聞きました。教育学を学ぶことは、ただ単に昔と同じ教育のしかたをしていただけだの感じがしませんでした。

今回の講座を受けたことで教育学というものの良さや大変さなど、今まで全く知らなかった教育学の側面を知ることができ、もっと教育学に興味をもつことも良い機会になった。もう時間がたつとも良い機会になった。もう時間がたつとも良い機会になった。もう時間がたつとも良い機会になった。

**柴田 陽菜** (3111)  
今回の講座を選んだのは将来自分がやりたいことに一番近いと思っただけで、教育者として、将来教師になりたい人が教員になるために学ぶ学問という印象は思っただけで、あまりこの講義を受けた。

講義を受ける前は教育学についての話からかかってくるので難しい話とされるのと思ったが、実際は自分達の経験から考えられる内容や、今の社会から考えられる内容で、教育学というものを身近に感じることができた。先がおっしゃったように、授業を受ける際には自分の印象や思ったものを手帳にメモし、授業を受ける側の印象にも残るものではないかと思っていて、話し合いを通して感じることができた。また、今のようにSNSが普及していること、インターネットの普及など、現代の社会がどんどん変わってきていること、それによって教育も変わってきていること、その中で教育学はどのように変わっていくのか、また、教育学はどのようにして教育者としての役割を果たしているのか、という話を聞きました。教育学を学ぶことは、ただ単に昔と同じ教育のしかたをしていただけだの感じがしませんでした。

今回の講座を受けたことで教育学というものの良さや大変さなど、今まで全く知らなかった教育学の側面を知ることができ、もっと教育学に興味をもつことも良い機会になった。もう時間がたつとも良い機会になった。もう時間がたつとも良い機会になった。

**西山 七海** (3226)  
私は元々テニスの会社を経営していたという夢があった。この講義を受講してからは、地中貿易の時代の社会構成と、現在の社会の構成と、その違いが「建物」をどのように費用とみるか財とみるかが変化しているのが、おもしろいと感じました。考え方が商品としての価値をどう考えるのか、その変化が商品の価値を変えているのか、興味を惹かれました。

その変化の先を話し、新たなビジネススタイルがでてくるように思いました。

始めの方ではなに出た、クーポン券の記入のしかたが、まだに決まっていなかった。また、まだに決まっていなかった。また、まだに決まっていなかった。

今回の講座を受けたことで教育学というものの良さや大変さなど、今まで全く知らなかった教育学の側面を知ることができ、もっと教育学に興味をもつことも良い機会になった。もう時間がたつとも良い機会になった。もう時間がたつとも良い機会になった。

**加賀 陸** (3114)  
今回の講座を受けてからは、元々の価値など記憶では無いものの、で、文書並記の記録が必要で、これは十四五世紀から「簿記」として必要とされてきたことを知りました。そして、今昔の簿記には大きな違いがあったことも分かった。地中海貿易の時代では、簿記は一回で終わるものだが、現代は継続しなければならぬ。取引が継続すればそれを全てお金に変えて終了ではなく、終わ

**平野 智久** 先生  
多方面的かつ、全体として幸福をみたすためにあるのが会計だと感じました。また、会計は、その経営でどういっているかを報告する目的で用いられていることが分かり、特に「監査人の独立した関係を保つ」ことに変わりがありました。金持現金としての価値ではなく、さまざまな機械も通貨的価値として、あつていないと感じました。ただ消費生活にいたっている感覚で、消費生活にいたっている感覚で、消費生活にいたっている感覚で...

**坂本 篤史** 先生  
考えて学び、物事を良い方向に導いていく人です。そのような社会の変化にどう対応するか、学校のあり方も変わってきていることを知り、ただ、先生の知識を生徒に教えるだけの一方通行な教育ではなく、子どもたちが自ら学ぶ意欲を持ち、参加し、そこに応じて先生が授業をする、というような対話的な教育が重視されていることです。ただ、先生は生徒を「学ぶ」に引きつけ、自ら学ぶという意欲を引き出すのが、講義の気配りや、先生との対話など、重んじられています。これは先生に必要とされている知識を伝達する授業ではなく、子どもたちに学ぶことの楽しさを教え、考える力、問題を自ら解決する力、それらを表現する力、などを養う授業が求められていることを知り、教師という職業は、これからは先ももっとやりがいのある仕事になっていくんだなと思いました。社会の変化が引き起こす問題の二つ目は、日本の高齢化から来る若者不足があります。定年をむかえた高齢者が増えるというところは、労働者に税金を納め、負担のしかかりつつあることです。しかし日本の

